

広島産であるが、輸送後、塩屋湾(図1)に垂下していたもので、投与方法は第1回次と違い11:00頃受精作業を行ない、洗卵後13:00頃投与した。投与密度は1ml水槽で18~36個体/ml, 10ml水槽で8~24個体/ml, 投与期間は4~6日間であり、沖縄水試(1983a)に比較してかなり少ない目であった。シラヒゲウニ幼生も11:00頃受精作業を行ない、13:00頃投与した。投与密度は初日に30個体/mlで2日間は休餌、3~5日目は3~5個体/mlであった。マイクロカプセルは5回/日、底部の汚れ具合を見ながら1日の投与量が1ml水槽では5g以下/日, 10ml水槽では10g以下/日になるよう、適量ピーカーにとり、海水を入れてよく攪はんした後、水槽内に均一に分散するよう投与した。S型ワムシはクロレラ、パン酵母で培養したものをクロレラで二次培養(14時間以上)し、フ化後10日目までは10個体/ml, 以後は20個体以上/ml投与した。投与回数、止水期間1~2回/日、流水期間2~4回/日であった。アルテミア幼生は10ml水槽3面に、終了直前に1個体/mlの密度で投与した。配合飼料は、フ化後25~30日目より投与を開始し、終了前日まで3~6回/日投与した。また少量のハマフェキ受精卵も投与した。

飼育水・通気 第1回次とほぼ同様である。

測定 水温、比重、生存仔魚数の計数は第1回次とほぼ同様であるが、取り上げ時の計数方法はあらかじめ正確に計数して容器に収容し、その容器を指標として取り上げ尾数を計算した。

2 結果および考察

飼育結果を表1、飼育期間中の水温、生残率を図1に示す。

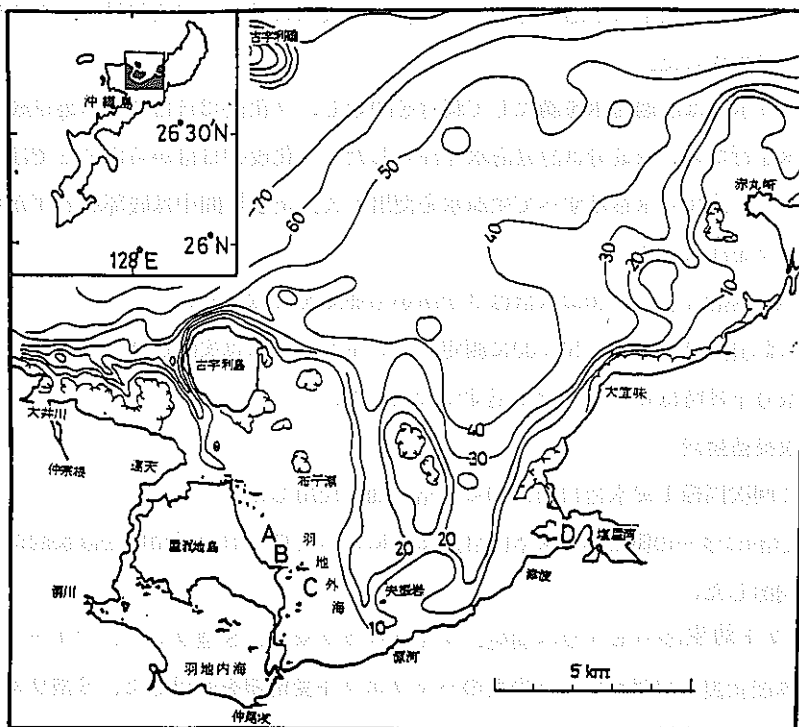


図1 放流点及び中間育成場とその周辺海域の水深 A:第1回目人工種苗放流点 B:第2回目人工種苗及び第1回目天然幼魚放流点 C:第2回目天然幼魚放流点 D:中間育成場

表1 飼育結果

収 容					取 り 上 げ					
区分 No)	月日	水槽 (㎡)	尾数 (尾)	飼料 [*]	月日	飼育 日数	尾数 (尾)	平均全長 (mm)	生残率 (%)	備考
1	4・14	1	32,000	O,R-L	6・1	49	367	14.9	1.1	中間育成
2	"	1	22,400	O,R-L	"	"	638	"	2.8	"
3	"	1	152,000	O,R-L						全滅
4	"	1	191,200	O,R-L	6・2	50	1,677	"	0.9	中間育成
5	"	1	139,600	O,R-L	"	"	1,283	"	0.9	"
6	4・16	1	68,400	O,R-L	"	47	1,278	"	1.9	"
7	"	1	78,000	O,R-L	6・1	46	420	"	0.5	"
8	5・2	1	33,900	R-L						} 全滅
9	"	1	48,300	R-L						
10	5・4	10	432,000	R-L						
11	5・14	10	366,000	R-L						
12	5・17	10	462,200	R-L						
1	6・12	1	63,000	O,R-S	7・18	36	800	13.8	1.3	No.19へ
2	"	1	71,000	O,M,R-S	"	"	850	13.7	1.2	"
3	"	1	82,000	M,R-S	7・5	23	851		1.0	"
4	"	1	73,000	T,M,R-S	"	"	650		0.9	"
5	"	1	87,000	T,R-S						} 全滅
6	"	1	76,000	無投餌						
7	6・16	1	40,400	O,M,R-S	7・5	19	1,873		4.6	No.19へ
8	"	1	30,500	O,R-S	7・16	30	2,500	9.9	8.2	No.18へ
9	"	10	443,500	O,M,R-S	7・14	28	18,200	11.4	4.1	中間育成
10	6・17	10	195,500							} フ化仔魚 不調 飼育中止
11	"	1	73,300							
12	"	1	66,300							
13	6・20	1	67,700	O,R-S	7・16	26	1,500	7.3	2.2	No.18へ
14	"	1	70,200	O,R-S	"	"	1,100	8.8	1.6	"
15	"	10	220,500	O,R-S	7・14	24	6,200	14.4	2.8	中間育成
16	6・21	1	77,000	R-S	7・16	25	1,300	9.3	1.7	No.18へ
17	"	1	78,000	R-S						全滅
18	7・16	10	6,400	R-S	7・27	10	2,600	17.0	40.6	中間育成
19	7・18	10	5,024	R-S	"	12	1,800	20.1	38.8	"

* O: マガキ幼生, M: マイクロカプセル, T: シラヒゲウニ幼生, R-L: L型ワムシ,
R-S: S型ワムシ.